

火傷防止のための見える化

ホットプレートを用いた作業後、電源を切ってもプレートは熱いままだが、装置の温度表示は消えるため、高温に気付かず、火傷するリスクがある



以下の見える化で火傷リスクを低減する

- ①表面温度計の高温領域(50°C以上)を赤色で表示
- ②高温注意のプレートを設置
- ③プレート面に手を触れにくくするため、アルミバットを設置

